

科目名	心 理 学 II【社福・スポーツ健康福祉】					開 講 キャンパス	神 埼
担 当 者	長 野 恵 子						
開 講 年 次	1	開講期	後期	単位数	2	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	心理学的理解の諸理論と発達をめぐる諸概念の理解（心理学Ⅰ）をもとに、①対人認知と集団②発達の諸理論③日常生活と心の健康、④心理的支援の方法と実際について概説する。発達段階に応じた心の健康を保つためのストレス理論の理解とストレスマネジメントの方法、さらに実際の心理的支援に関して、心理検査、カウンセリング、心理療法、ソーシャルワークとの関連について理解することによって、社会福祉、介護福祉領域における心理的支援の基礎を身につけてほしい。						
授 業 の 到達目標	①「対人関係と集団」について理解し、基本的な専門用語の意味について説明できる。 ②「発達」について理解し、発達の諸理論、諸段階について説明できる。 ③「ストレス」について理解し、基本的な専門用語の意味について説明できる。 ④「心理的支援」について理解し、基本的な専門用語の意味について説明できる。 ⑤「心理アセスメント」について理解し、基本的な専門用語の意味について説明できる。 ⑥「心理テスト」について理解し、基本的な専門用語の意味について説明できる。 ⑦「心理療法」について理解し、基本的な専門用語の意味について説明できる。 ⑧ 日常生活場面や対人援助場面における人間の行動について、心理学の観点から関心を持てる。						
学 習 方 法	パワーポイント、DVD 視聴を用いた講義						
テキスト及び参考書等	新・社会福祉士養成講座 2 心理学理論と心理的支援・心理学（社会福祉士養成講座編集委員会、中央法規）						
評 価 基 準 ・ 方 法	到達目標						
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現	評価割合%		
定期試験	◎	◎			85		
小テスト等	○	○	○		10		
宿題・授業外レポート							
授業態度							
受講者の発表							
授業への参加度			◎		5		
その他							
合 計					100		
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	集団と対人関係①						
第 2 週	集団と対人関係②						
第 3 週	生涯発達としての発達の概念と諸理論						
第 4 週	発達段階と発達課題①						
第 5 週	発達段階と発達課題②						
第 6 週	発達段階と発達課題③						
第 7 週	日常生活とこころの健康①（ストレスと種々のストレス反応、燃え尽き症候群）						
第 8 週	日常生活とこころの健康②（コーピングの種類、ストレスマネジメントの方法）						
第 9 週	心理的支援の方法と実際①（心理アセスメントと心理検査の概要）						
第 10 週	心理的支援の方法と実際②（発達検査・知能検査）						
第 11 週	心理的支援の方法と実際③（性格検査、適性検査）						
第 12 週	心理的支援の方法と実際④（カウンセリングの概要）						
第 13 週	心理的支援の方法と実際⑤（心理療法①）						
第 14 週	心理的支援の方法と実際⑥（心理療法②）						
第 15 週	心理的支援の方法と実際⑦（心理的支援とソーシャルワークとの関連）						
第 16 週	期末試験						
備 考	必ず指定テキスト持参で授業に臨むこと。指定された箇所を読んで授業に臨むこと。チェックテストを行うので専門用語について理解を深めるように復習しておくこと。						